



平成23年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年1月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エコス

コード番号 7520 URL <http://www.eco-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平 邦雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務経理部長

(氏名) 村山 陽太郎

TEL 042-546-3711

四半期報告書提出予定日 平成23年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年2月期第3四半期の連結業績(平成22年3月1日～平成22年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年2月期第3四半期	80,111	△3.1	202	△62.4	67	△84.4	△134	—
22年2月期第3四半期	82,654	—	538	—	431	—	122	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年2月期第3四半期	△13.82	—
22年2月期第3四半期	12.53	12.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年2月期第3四半期	34,933	5,552	15.3	547.93
22年2月期	35,251	5,730	15.7	568.95

(参考) 自己資本 23年2月期第3四半期 5,335百万円 22年2月期 5,540百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
23年2月期	—	0.00	—	—	—
23年2月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年2月期の連結業績予想(平成22年3月1日～平成23年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	△4.5	300	△27.4	200	△18.5	30	—	3.08

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年2月期3Q 9,748,917株 22年2月期 9,748,917株

② 期末自己株式数 23年2月期3Q 10,487株 22年2月期 10,073株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年2月期3Q 9,738,597株 22年2月期3Q 9,738,110株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料 2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
【第3四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は、依然として厳しい経済環境にあり、小売業におきましても、雇用情勢の悪化、所得の減少等の影響により、個人消費は下降傾向にあり、厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、経営方針である社是「正しい商売」を徹底し、お客様の信頼と支持を得る為、お買い得商品の提供や安全・安心な商品の提供に取り組んで参りました。

収益力改善のため子会社の株式会社たいらやが小山本郷店を新規に開設し、また14店舗の改装を実施いたしました。また、販売戦略としましては、景気の低迷と生活防衛意識による個人消費の冷え込みに対し、地域の実勢価格を丁寧に見極め、集客につながる商品を割安感のある価格にて積極的に投入するとともに、当社が加盟するニチリウグループ（日本流通産業株式会社）のPB商品である「くらしモア」の拡販など積極的な販売活動を推進いたしました。

しかしながら、チラシ攻勢による競合との顧客争奪戦や、消費者の節約志向による客単価下落の影響により、売上高は前年を下回りましたが、販管費削減の効果により、経費率は低い水準となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における当社グループの業績は、営業収益801億11百万円、営業利益2億2百万円、経常利益67百万円、四半期純損失1億34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産・負債・純資産の状況)

当第3四半期累計期間は、有形固定資産の減少に伴い、前期末に比べ総資産が3億18百万円減少いたしました。負債総額は1億40百万円減少し、純資産が1億77百万円減少したことにより、自己資本比率は0.4ポイント低下し15.3%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、13億31百万円（前連結会計年度末比1億7百万円の減少）となりました。各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因につきましては、以下のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、20億29百万円の収入（前年同四半期累計期間比3億50百万円の収入減）となりました。これは主に、減価償却費の減少と仕入債務の増加によるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは13億55百万円の支出（前年同四半期累計期間比12億83百万円の支出増）となりました。これは主に、新規に開設を予定している店舗の開設準備に伴う支出によるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億81百万円の支出（前年同四半期累計期間比17億36百万円の支出減）となりました。これは主に、短期借入金の減少など有利子負債の圧縮によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想数値は、平成23年1月7日に修正をしております。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

・簡便な会計処理

①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

②固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産につきましては、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

③法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化が無いと認められるので、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

・四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,361,928	1,469,248
売掛金	423,674	324,363
有価証券	23,962	23,931
商品及び製品	3,244,685	3,097,504
原材料及び貯蔵品	59,484	68,774
未収入金	1,674,317	1,848,594
繰延税金資産	659,244	636,245
その他	771,697	762,467
貸倒引当金	△13,330	△13,907
流動資産合計	8,205,664	8,217,222
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,565,131	10,898,055
土地	5,721,664	5,573,792
その他（純額）	1,219,663	1,257,298
有形固定資産合計	17,506,459	17,729,146
無形固定資産		
投資その他の資産	1,072,242	1,082,964
投資有価証券	715,641	799,494
敷金及び保証金	5,363,380	5,311,822
再評価に係る繰延税金資産	469,324	469,324
繰延税金資産	1,133,489	1,165,857
その他	596,522	620,617
貸倒引当金	△148,410	△145,410
投資損失引当金	△24,245	△24,245
投資その他の資産合計	8,105,703	8,197,461
固定資産合計	26,684,405	27,009,572
繰延資産		
社債発行費	42,949	24,699
繰延資産合計	42,949	24,699
資産合計	34,933,019	35,251,494

（単位：千円）

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,059,389	5,607,622
短期借入金	6,063,335	8,577,000
1年内返済予定の長期借入金	2,411,452	1,907,956
1年内償還予定の社債	600,000	200,000
未払金	1,798,999	1,658,580
未払法人税等	55,007	249,127
賞与引当金	549,500	276,300
その他の引当金	105,463	130,788
その他	1,043,462	1,121,938
流動負債合計	18,686,609	19,729,313
固定負債		
社債	2,150,000	800,000
長期借入金	4,139,962	3,930,213
退職給付引当金	1,371,050	1,389,962
役員退職慰労引当金	441,240	418,940
長期未払金	1,353,198	1,910,725
その他	1,238,349	1,342,166
固定負債合計	10,693,799	9,792,007
負債合計	29,380,409	29,521,320
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,635,987	2,635,987
資本剰余金	2,910,859	2,910,868
利益剰余金	680,199	912,158
自己株式	△7,816	△7,601
株主資本合計	6,219,230	6,451,412
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△57,821	△85,019
土地再評価差額金	△825,441	△825,441
評価・換算差額等合計	△883,263	△910,460
新株予約権	216,643	189,222
純資産合計	5,552,610	5,730,173
負債純資産合計	34,933,019	35,251,494

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
売上高	80,853,809	78,415,975
売上原価	60,124,107	59,282,664
売上総利益	20,729,702	19,133,311
営業収入	1,800,979	1,695,417
営業総利益	22,530,681	20,828,728
販売費及び一般管理費	21,991,695	20,626,248
営業利益	538,986	202,480
営業外収益		
受取利息	27,513	28,338
受取配当金	30,354	10,839
資材売却による収入	47,671	59,577
その他	27,427	20,017
営業外収益合計	132,966	118,772
営業外費用		
支払利息	212,528	194,340
貸倒引当金繰入額	—	10,030
その他	27,638	49,475
営業外費用合計	240,167	253,846
経常利益	431,785	67,406
特別利益		
固定資産売却益	4,000	—
投資有価証券売却益	123,029	—
テナント退店違約金収入	37,147	10,500
受取補償金	16,857	—
新株予約権戻入益	9,954	—
その他	9,181	—
特別利益合計	200,169	10,500
特別損失		
固定資産売却損	18,001	—
固定資産除却損	33,350	27,489
投資有価証券売却損	98,928	—
投資有価証券評価損	—	136,201
店舗閉鎖損失	90,805	—
賃貸借契約解約損	6,708	1,648
役員退職慰労金	1,000	—
特別損失合計	248,794	165,339
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	383,161	△87,433
法人税、住民税及び事業税	125,850	56,440
法人税等調整額	135,270	△9,302
法人税等合計	261,120	47,137
四半期純利益又は四半期純損失(△)	122,040	△134,570

【第3四半期連結会計期間】

（単位：千円）

	前第3四半期連結会計期間 （自平成21年9月1日 至平成21年11月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自平成22年9月1日 至平成22年11月30日）
売上高	25,723,252	25,551,344
売上原価	19,013,994	19,365,986
売上総利益	6,709,258	6,185,357
営業収入	600,728	539,461
営業総利益	7,309,986	6,724,819
販売費及び一般管理費	7,186,857	6,874,409
営業利益又は営業損失（△）	123,128	△149,590
営業外収益		
受取利息	9,126	9,598
受取配当金	24	7
資材売却による収入	15,243	29,185
その他	6,409	5,652
営業外収益合計	30,804	44,443
営業外費用		
支払利息	70,648	61,451
貸倒引当金繰入額	—	10,030
その他	24,136	13,036
営業外費用合計	94,785	84,518
経常利益又は経常損失（△）	59,147	△189,666
特別利益		
投資有価証券売却益	525	—
テナント退店違約金収入	480	—
特別利益合計	1,005	—
特別損失		
固定資産除却損	6,209	13,995
店舗閉鎖損失	756	—
賃貸借契約解約損	1,236	—
特別損失合計	8,202	13,995
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	51,951	△203,661
法人税、住民税及び事業税	78,650	28,740
法人税等調整額	△27,114	△82,800
法人税等合計	51,535	△54,060
四半期純利益又は四半期純損失（△）	415	△149,601

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	383,161	△87,433
減価償却費	1,393,917	1,292,218
賞与引当金の増減額(△は減少)	304,250	273,200
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,630	△1,657
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△29,414	△23,666
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△8,322	△18,912
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△45,030	22,300
受取利息及び受取配当金	△57,868	△39,177
支払利息	212,528	194,340
店舗閉鎖損失	90,805	—
有形固定資産売却損益(△は益)	14,001	—
有形固定資産除却損	33,350	27,489
投資有価証券売却損益(△は益)	△24,100	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	136,201
たな卸資産の増減額(△は増加)	△40,235	△137,890
仕入債務の増減額(△は減少)	404,716	451,767
その他	△19,690	412,712
小計	2,608,439	2,501,491
利息及び配当金の受取額	36,851	12,870
利息の支払額	△204,455	△190,691
法人税等の支払額	△61,079	△294,016
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,379,755	2,029,654
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△945,718	△1,059,838
有形及び無形固定資産の売却による収入	5,843	—
投資有価証券の取得による支出	△39,520	—
投資有価証券の売却による収入	1,035,320	—
敷金及び保証金の差入による支出	△189,404	△354,341
敷金及び保証金の回収による収入	54,006	40,952
その他	7,862	17,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△71,611	△1,355,549

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△7,392,000	△2,513,665
社債の発行による収入	974,000	1,976,000
社債の償還による支出	—	△250,000
割賦未払金の増加による収入	225,294	—
割賦債務の返済による支出	△616,285	△586,105
長期借入れによる収入	5,200,000	2,400,000
長期借入金の返済による支出	△690,440	△1,686,755
再生債権の弁済による支出	△123,719	△23,576
配当金の支払額	△96,263	△97,142
その他	1,358	△222
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,518,056	△781,468
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△209,987	△107,362
現金及び現金同等物の期首残高	1,523,317	1,439,048
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,313,329	1,331,685

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

当社グループは小売業として、同一セグメントに属する生鮮食品、一般食品及び日用雑貨用品等の販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年11月30日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年3月1日至平成22年11月30日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。